## 【2020年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

	科	目名	ナンバリング	区分	(必修・選択)	単位	数 履修年次	開講	学期等		
理学療法マネージメント					必修 1		3	後期	(前半)		
担当教員			研究室		電子メール I	オフィ	オフィスアワー				
三科 貴博			D317		t-mishina	火曜日1	火曜日 12:10~13:10				
授業	理学療法部門の管理・運営に関する基本的知識を学習する。理学療法部門の報酬体系を学習し、仕組みを理解する。理学療法におけるリスクを学習し、対処法を理解する。遠隔教育においては教材等を利用して理解し、その後フォードバックとメディアを利用した意見交換を行い、マネージメントついての理解を深める。										
学 習 上 の 助 言 スライド資料を提示しながら講義を進める。必要に応じて適宜課題を提示したうえで、学生に 想を述べてもらう。									意見・感		
教	科書	書 教科書は指定しない。必要に応じて資料を配布する。									
参	考書	特になし。				ı					
<u>(1)</u>	理学を決が明った		すべき行動目標	- 計明 - マー	<u>+ z</u>	関連卒業認定・学位授与方			与方針		
① ②		理学療法部門の管理・運営に関する基本的知識を学習し、説明で 理学療法部門の報酬体系を学習し、仕組みを説明できる。					PT(1)~(6) PT(1)~(6)				
3		理学療法部門のリスク管理を学習し、説明できる。					PT(1)~(6)				
4			-								
(5)											
6											
<u> </u>		<b>学</b> 羽中	授業	計	極業の七法	古业	市公学羽中京	小田吐甲	目 /吐		
回		学習内容等			授業の方法	争印	丁事後学習内容・ 間)	<b>业</b> 安時间	11 (時		
1		理学療法士法の具体的内 について学習する。	P容を提示し、理学	療法士	同時双方向型授業	理学療法士法の重要な条文 を復習する。 2			2		
2		療報酬制度のしくみについて学習し、担当教員が実務経験の中 培った現行制度の問題点をディスカッションする。				診療報酬に記載された施設 基準の意味を復習する。			4		
3	インシデントと り方をディスカ	理の在	同 時 双 方 向 型授業	ハインリッヒの法則などを 復習する。			4				
4	診療録 (SOAP)、個人情報保護を学習し、情報管理の在り方をディスカッションする。				同時双方向型授業	SOAP の表現方法を復習する。 4			4		
5	クリニカルパス、インフォームドコンセントを学習しチーム医療 の在り方をディスカッションする。				同時双方向 型授業	クリニカルパスの利点につ いて復習する。 4			4		
6	実務経験を基に障害受容、医療面接の方法を提示し、望ましい対 患者関係の在り方をディスカッションする。			しい対	同 時 双 方 向 型授業	障害の受容過程を復習する。 4			4		
7	一次、二次、三次、三次の介入方法を	同時双方向 型授業	理学療法士の職域の拡大に ついて復習する。			4					
8	これまでの学習の総括				同時双方向 型授業	これまで提示した国家試験 過去問題の再解答を行う			2		
試	成績評価 到達	<b>変評価・評価のポイント</b>	<b>、参</b> 照								

			T	達成度評価		1	·	1		
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ホ゜ートフォリオ	その他	合計			
	形白計仙部石(70)		100	0	0	0	0	100		
	知識・技術力		25	0	0	0	0	25		
4/1	思考・推論・創造する力		25	0	0	0	0	25		
合	協調性・リーダーシップ		0	0	0	0	0	0		
五	発表・表現伝達する力		25	0	0	0	0	25		
総合力指標	コミュニケーション力		0	0	0	0	0	0		
7示	取組みの姿勢・	対組みの姿勢・意欲		0	0	0	0	0		
	問題を発見・解	問題を発見・解決する力		0	0	0	0	25		
			評価のポイント	`			7 / 10 / 10	カの士法		
評価方法	去 行動目標	行動目標		評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法		
			「後単位認定試! ジ式にて客観的!	設問の意図と模範解答を希望 する学生には開示する。						
レポー	(1) (2) (3) (4) (5) (6)									
成果発	(1) (2) (3) (4) (5) (6)									
ホ°ートフォリ	1 2 3 4 5 6 6									
その他	① ②									
		•		備考		<u> </u>				

達成度評価

教員の実務経験:医療機関及び介護保険関連施設にて8年間の実務経験

**実践的授業の内容**:理学療法業務を行う問題点を臨床経験に基づく視点から解説し、具体的な対応策を考察し検討する。 学生の理解度に応じて授業計画を変更することがある。

**授業時のフィードバック、意見交換:**フィードバック、意見交換の機会は授業時間内に実施する

同時双方向型授業では Teams を使用します。授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨します。 今後の新型コロナウィルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更がある可能性があります。